

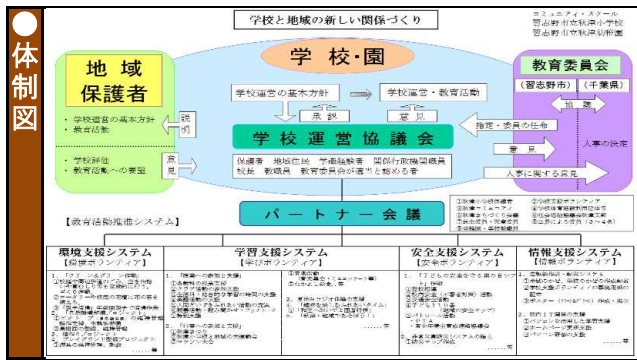
こんな活動です

学校と地域をつなぐ「パートナー会議」 —子どもと大人が楽しく学ぶ場—

千葉県習志野市		●活動名	秋津小学校パートナー会議	●関係する学校名	習志野市立秋津小学校
---------	--	------	--------------	----------	------------

協働活動開始年度	平成14年度	関係学校数	1校	のべ学級数	12学級	のべ児童・生徒数	237人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成	—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	20人		6人		6人		
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無		
	平成18年10月1日指定	—	82人	—	—		
参考URL	http://www.nkc.city.narashino.chiba.jp/akitu/						

●連絡先 習志野市立秋津小学校 ☎ 047-451-8111



●活動の概要・経緯

平成14年度より「新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究について」という文部科学省指定の研究が始まった。「少子化時代の大家族、学校と地域で育てる秋津っ子」の推進を目的に「学校運営協議会」の前身となる「運営会議」を平成15年より発足させた。同時に「パートナー会議」の前身となる「地域学校協議会」が①学校と地域協働の推進事業の計画・立案・実施・評価②学校及び運営会議への要望と協力要請③学校教育活動についての提言をねらい、役割を担って開催するに至った。本校はそれまでに、学級減に伴う余裕教室が地域に開放され、「秋津コミュニティ」が住民による文化活動の拠点(夜間平日はシャッター等で間仕切りされている)として活用されている。また、現在も本校のシンボルとなっている、ピオトープや水田なども地域住民の奉仕作業として、子供たちの学習に参画意識を持つことのできる施設として、設置されてきた。

●活動の特徴・工夫

- 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】**
- ・地域主催の「秋津まつり」と連携し、子供たちが「地域の子ども」として育つことを通して地域との一体化を図る。
 - ・学校運営に関する地域や家庭による評価、意見や提案などを通した学校と地域の連携・協働体制の確立。
 - ・授業や行事等、また、学習環境の整備(ピオトープ・水田・果樹園)に関する支援・協力などを通した学校教育活動の充実。
 - ・学校と地域・家庭が連携した登下校の見守り活動などを通した、子供の安心、安全の確保。
 - ・地域、家庭の教育力向上を目指した学校施設や機能の活用。
 - ・児童民生委員も参画した児童・家庭の健全育成体制の確立。
 - ・放課後子供教室を実施し、子供たちの安心安全な居場所を確保している。
- 【実施に当たっての工夫】**

学校と家庭と地域が一体となった子供の育成及び、学校と地域の連携・協働を組織的、継続的に行っていくために、学校支援ボランティアコーディネーターを配置している。また、「学習支援」「安全支援」「環境」「情報」の4部会の支援ボランティアを組織し、「パートナー会議」や学校支援ボランティアコーディネーターを中心に地域資源を活用した多様な活動を展開している。

学校では、地域連携について積極的に掲載した学校だよりの発行やホームページへ地域との連携について情報を掲載し、学校と地域の協働について積極的に情報発信している。また、「秋津コミュニティ」とのコミュニケーションやボランティアへの感謝の会の実施など、地域やボランティアとのより良い関係づくりに努めている。また、「まちづくり会議」とも積極的に連携し、地域に情報を発信している。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・地域の方々の学校への理解が深まり、地域に根ざした信頼される学校づくりに結実した
- ・地域ぐるみでの子供たちの安心、安全の確保につながった。
- ・地域の様々な人々との交流を通して、コミュニケーション能力及び学習への興味、関心が向上した。
- ・子供たちの学びや体験活動が充実した。
- ・地域の伝統や、文化の継承に対する興味が深まった。

●その他

○クラブ活動「PC・カメラクラブ」にて利用している。



ピオトープの活動「米作り」に隣接した田にて



の会「秋津小学校と地域のソールン演奏」